令和８年９月発行

新城市民病院だより

第２３８号

新城市民病院総務企画課
新城市字北畑３２－１
Tel 0536-23-7852
Fax 0536-22-2850

９月は防災月間

～防災月間をきっかけに「もしも」の時の医療の備え～

９月は防災月間です。地震や台風、大雨などの災害は、いつ起こるか分かりません。災害時は、道路の通行や電気・水道などが普段どおりに使えなくなることがあります。

また、医療機関の診療体制も通常とは異なる可能性もあるため、自分自身の健康や医療に関する備えをしておくことも大切です。

この機会に、防災用品とあわせて「健康と医療の備え」も確認してみましょう。

☑防災用品、用意していますか？

- □非常食・飲料水
- □懐中電灯・予備の電池類
- □救急医薬品・衛生用品
- □その他必要なもの
- □貴重品類
- □携帯ラジオなどの情報収集手段
- □常用している薬・お薬手帳
- □避難場所の確認

医療の面から考える「防災への備え」

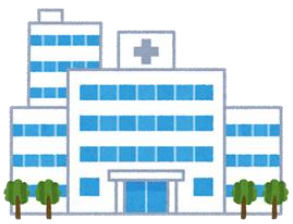
❖自分の健康情報を確認しておく

災害時に備え、持病やアレルギー、服用中の薬、かかりつけ医療機関を確認し、家族にも伝えておきましょう。あわせて、これらを記載したメモ等を防災バッグに入れておくと安心です。

❖お薬手帳は「すぐ持ち出せる場所へ」

普段から薬を服用している方は、災害時にも薬が必要となる場合があります。

普段飲んでいる薬を正確に伝えるため、お薬手帳をすぐ持ち出せる場所へ置きましょう。



インフルエンザが流行入りしました

愛知県内の医療機関定点あたりの報告数が、流行入りの目安である「１」を上回り、９月３日付けで流行入りが発表されました。

過去10年間で最も早い流行入りとなっています。

手洗いや咳エチケットなどの感染対策に注意しましょう。

院内ミニコンサートを開催しました

令和８年８月28日、愛知県立宝陵高校ギターマンドリンクラブの皆さんによる院内ミニコンサート「ギター・マンドリン演奏会」を開催しました。

当日は、マンドリンの美しく温かな音色が院内に響き、患者さんやご家族、職員が演奏を楽しみました。

生徒の皆さんの心のこもった演奏は、院内に穏やかなひとときを届けてくださいました。





２０２６年度　第２回健康教室を開催しました

令和８年９月10日、２０２６年度第２回健康教室を開催しました。

今回は、臨床検査技師が「自分の血糖値を知ろう」をテーマに血糖値についての説明と測定体験を行いました。参加者の皆さんには実際に測定を体験していただき、自分の血糖値を知ることや、日頃から血糖をコントロールすることの大切さを学んでいただきました。

続いて、理学療法士が「運動の秋がきますよ！運動療法で血糖値を下げよう」と題し、日常生活に取り入れやすい運動の指導とポイントについて紹介しました。

これからも、皆さんの健康づくりに役立つ健康教室を開催してまいります。

「輸液ポンプ・シリンジポンプ研修」を実施しました

令和８年９月10日、院内の看護師・医療スタッフを対象に、当院の臨床工学課の臨床工学技士による院内研修を行いました。

当院で実際に使用している輸液ポンプ・シリンジポンプを用い、取り扱い時の注意点、機種ごとの違い、トラブル時の対応などを再確認しました。

今後も、医療機器の安全な使用を通じて、安心して医療を受けていただけるよう努めてまいります。

来院者を支える市民ボランティアの皆さん

当院では、毎週月・水・木曜日に、市民ボランティアの皆さんが来院者の受付案内を支援しています。初めて来院される方や手続きに不安のある方に寄り添い、安心して受診いただけるようサポートしてくれています。

当院を支えてくださるボランティアの皆さんに、心より感謝申し上げます。これからも、皆さんとともに来院しやすく安心できる病院づくりに取り組んでまいります。



